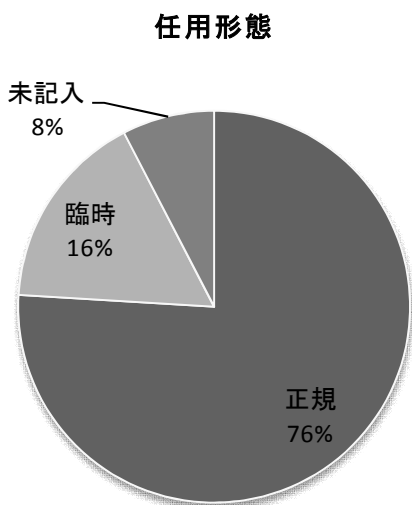
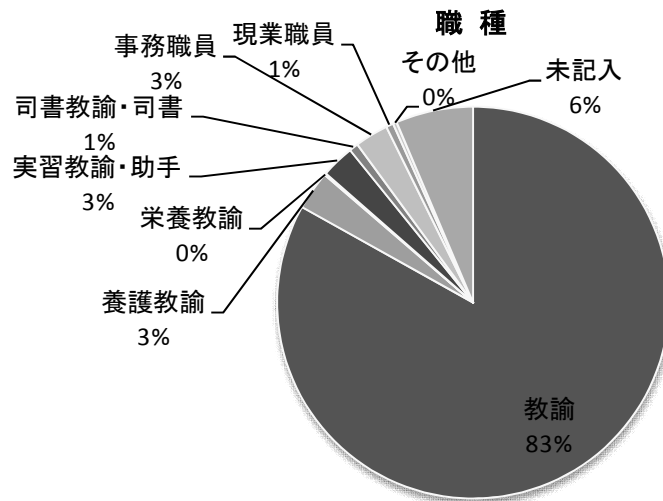
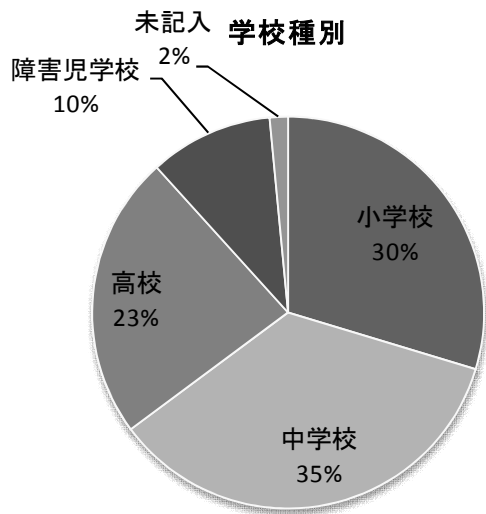


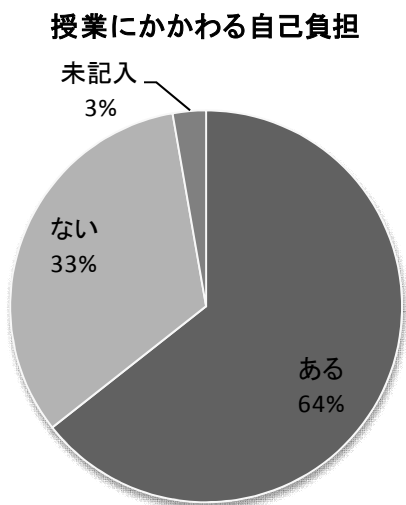
■調査の概要

1. 実施期間 2010年11月～2011年2月
2. 対象 全国の小・中・高・特別支援学校
3. 調査方法 全教構成組織の青年部を通して
4. 集約数 約657(3月15日現在)



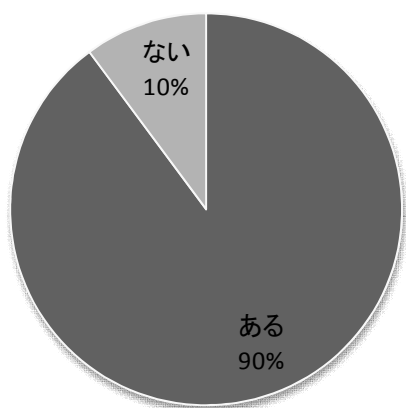
## ■特徴 1

約 7 割の教職員が、授業にかかわる自己負担が「ある」と回答

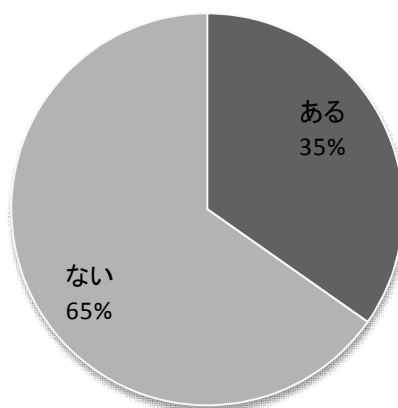


授業にかかわる自己負担が「ある」の内訳 (複数回答可)

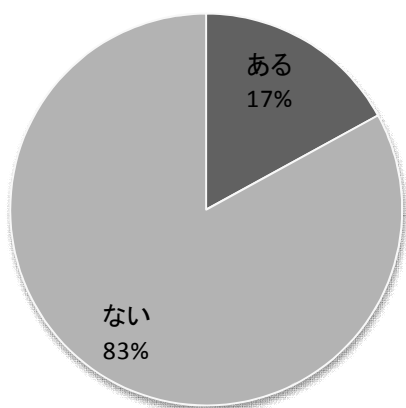
(内訳)教材・教材作成のため



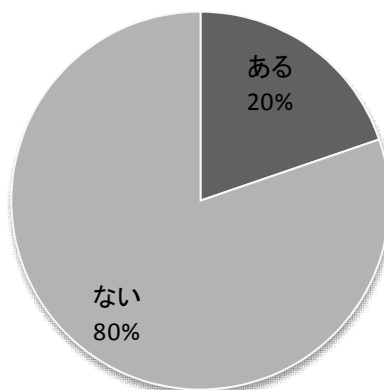
(内訳)実験・実習の材料など



(内訳)生徒が使用するもの



(内訳)問題集・ワークなど



### 【具体的な負担内容－自由記述－】

- ・前年度3月までに計上した予算以外のものが購入できないので、教員の自己負担のものが年々増えている。(木材、手芸用品、文房具、教材材料など)
- ・学校予算での物品を購入するには、「市の登録業者でなければならない」などの様々な制限があり、緊急の場合などはやむを得ず、自己負担となっていることもあります。
- ・パネルシアターの紙、布、ポスカ、絵の具、100円ショップのひも、バックル等・・・教材はすべて材料買って作っています。
- ・どこまでが自己負担なのか意識せずには買っています。教科書ノートだけでは授業はできないので、次の授業に欲しいものは結局自分で用意しています。
- ・できれば自己負担したくないのですが、あれもこれもほしいと言いに行くのがつらいです。
- ・請求しても間に合わず、お金が無いといわれ、したいことをするには自己負担するしかない。
- ・県から作業服の支給が無くなり、毎年2～3着自己負担で購入している。夏場の作業で着替えも1日数回、洗濯でほころびたりするので、県支給の作業服を復活してほしい。
- ・県庁の職員には事務服、作業服、長靴などが支給(貸与)されているのに、私たちには体操服はおろか笛一つ支給されない。
- ・学級費も限られている中、特別な支援を要する生徒が学ぶための教材を作るのは大変である。自費にならざるを得ない。
- ・実験用の材料や教具として使うもので、学年全部で統一されていないもの。
- ・実験用の消耗品、ペットボトル、ゴム管、ゴムチューブなど
- ・個別学習に必要な教材
- ・点字に関する教材
- ・経済状況が厳しい家庭の負担減のため、クラス内での実習費用など
- ・美術等で使用する画材、見本品など。(筆、絵の具、スケッチブック)
- ・教材研究にかかわる書籍代(教育本、教育雑誌)
- ・毎年3万円程度教材研究にかかわる書籍を購入している。本当はもっと買いたいのだが給料が下がってきているのでちょっと…。
- ・自己研修に対する負担(図書費補助等が全然ですね)
- ・本(指導に関するもの)を買うための補助金が出るとありがたいです。
- ・画像処理ソフト、CD、画集、実物教材など
- ・絵の具、整理ケース、花や鉢植えなど。
- ・発泡スチロールボード
- ・学級文庫、指導方法などの本、掲示用の画用紙や模造紙
- ・教室に掛ける時計は、そのクラスの担任が購入
- ・大学受験問題集
- ・全体的に予算が削られており、保健室の物品だけでなく学校の細かなものも購入しにくい状況。県の予算編成について、もっと学校への配慮があってもよいのではと思う。
- ・定時制では文具等の消耗品が驚くほど少なく、ほとんどが自分で購入しています。

※具体的な自己負担の例（自由記述より）・・・・・・・・・・・・・・・・

○教材作成、授業に直接関係すると思われるもの

- ・研究図書　・参考文献　・教材作成のためのDVD　・統計資料　・雑誌
- ・アクリル板　・プラ板　・コルク　・木材　・マグネットシート　・布　・フェルト
- ・色画用紙　・画用紙　・針金　・ラッカー　・ねじ　・ボルト　・パイプ
- ・CD　・CDレンタル代　・カラーコピー代
- ・マジック　・ホッチキス　・接着剤　・のり　・両面テープ　・はさみ　・定規
- ・赤ペン　・ノート　・色紙　・折り紙　・五線紙　・写真用紙
- ・プリンターのインク　・シール　・電池　・DVD-R　・CD-R　・クリップ
- ・ガチャック　・ラミネートシート　・石けん　・ぞうきん　・封筒
- ・紙ファイル　・クリアファイル　・ビニール袋
- ・習字道具　・絵の具セット　・裁縫セット
- ・忘れ物をしてしまう子のために余分に買っておくもの（定規等）
- ・読み聞かせのための本　・読み取りのための絵本　・図鑑
- ・リスニング教材
- ・漢字ドリル　・ワークシート集　・問題集　・プリント集
- ・ひらがなカード　・絵カード
- ・実験のための材料　・実験に使う器具　・調理実習ための食材　・工作などの材料
- ・生徒のネクタイ

○本来学校の備品となり得るもの

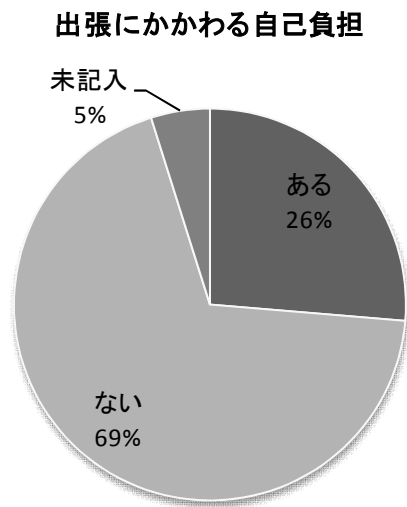
- ・パソコン　・パソコン周辺機器　・プリンター　・USBメモリ　・SDカード
- ・カードリーダー　・映像関係ソフトウェア　・ラミネーター
- ・プロジェクター　・スクリーン　・ワイヤレスポインタ　・電卓
- ・逆上がり補助具　・デジタルカメラ　・デジタルビデオカメラ
- ・楽譜　・辞書　・CD　・DVD

○その他

- ・メダカの餌　・亀の餌
- ・教員用のジャージ　・水着　・エプロン
- ・校外学習のバス代　・間仕切り版　・カーテンレール

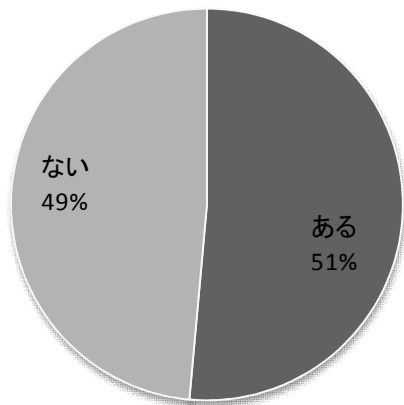
## ■特徴 2

約 3 割の教職員が、出張にかかわる自己負担が「ある」と回答

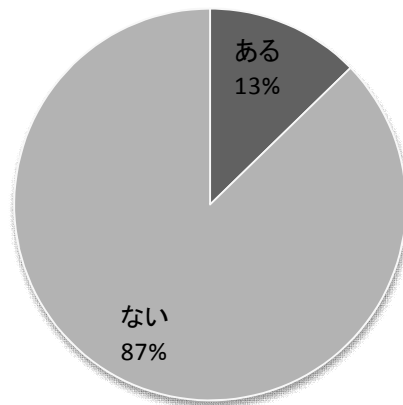


出張にかかわる自己負担が「ある」の内訳 (複数回答可)

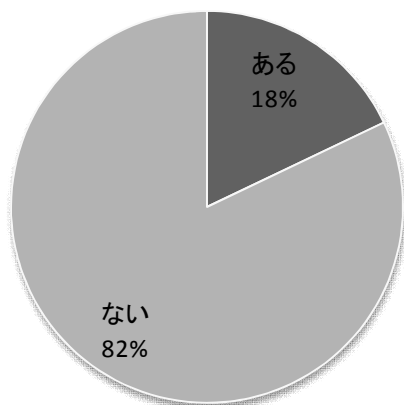
(内訳)措置された旅費では足りない



(内訳)出張届けは出すが旅費が出ず



(内訳)やむを得ず年休



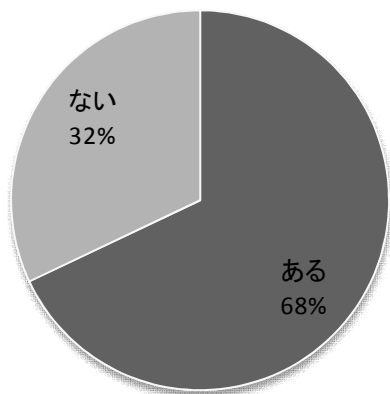
## 【具体的な負担内容－自由記述－】

- ・ 交通費について、実費負担が支給額を上回る。
- ・ 旅費の不足から、年休ではないが出張でもないケースがある（出勤状態）。
- ・ 出張旅費の入力はネットでしているが、0円と出ることが多い。0円なはずはないです。
- ・ 土日はボランティアで出張。駐車場代も出ない。
- ・ 泊で行かなければ無理なところへの出張で、交通費しか出してもらえなかった。
- ・ 学校から現地までは支給されるが、現地から大会会場まではバスも電車も厳しくタクシー代が自腹
- ・ 帰りの高速料金は自己負担。学校によっては出るところも。
- ・ 高速代（実際国道など下道を通ると、かなり時間がかかり早い時間からの会議には間に合いません）。
- ・ 最後の3月に旅費が足りず、車で行ったところを安いバスで行ったことにした。
- ・ 距離で出るので、ガソリン代が高騰しても金額が変わらず足が出ます。
- ・ 下校パトロールのガソリン代
- ・ 30円/kmでは出張すればするほど赤字では？引率や会議出席が自腹を切るような状況はおかしい。
- ・ 距離だけでなく、所要時間2時間以上は特急料金など考慮してほしい。
- ・ ギリギリまで教室にいなければならないので、タクシーで行ってもバス代しか出ない。
- ・ 最安値の交通手段を使った場合の旅費しか出ないので、最短ルートだとまかないきれない。
- ・ 希望ではなく必ず参加といわれるものなのに、研修費は自己負担。なぜ？
- ・ 出張としてカウントされない講演会に行くよう指示された時。
- ・ 参加費（資料代）
- ・ 府外の研修、市教委の指名研修以外の研修
- ・ 自分の専門分野を学びに行く際、出張扱いにならないので年休をとって参加してきました。
- ・ 研修などの際の様々な費用は自己負担です。結局、官製研修以外は出張を認めてもらえない。
- ・ 特別支援教育の研修を受けようとしても、休日に開催されることが多く、出張扱いとならず自己負担となってしまう。
- ・ 最近県外出張の要望がほとんど実現せず、残念に思います。研修の機会を保障していただきたいと思います。
- ・ 複数出張が必要でも、出張届けは複数で出し、復命は1名で旅費は分割。
- ・ 3人出張したが、2人分の出張旅費しか出なかった。
- ・ 出張にはならない学習活動としてバスに乗るなど、多い年は年間5,000円くらい
- ・ 遠足等の引率時、入場料等が出ない。
- ・ 修学旅行、林間学校は1000～2000円の持ち出し。これが毎年つづくのはおかしい。
- ・ 修学旅行の下見（2人分しか出ない）
- ・ 修学旅行、社会科見学での入館料、観劇料。「使用料」とよばれ、県費でなく市町負担で措置されず
- ・ 修学旅行の保険代、施設利用料、昼食やその他経費など
- ・ 宿泊の下見が1日1人しか認められず、プライベートで下見をするしかない状況が見られる。
- ・ 資格試験に関する引率は出張になっていない。
- ・ 生徒の就職先開拓のための交通費等
- ・ 遠くへの出張だと、高速代くらいしかまかなえなかった。

### ■特徴 3

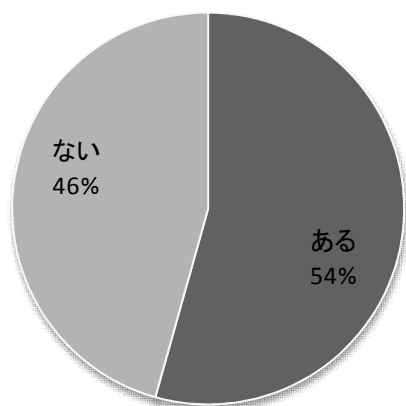
部活動顧問の約7割が、部活動にかかわる自己負担が「ある」と回答

#### 部活動顧問としての自己負担

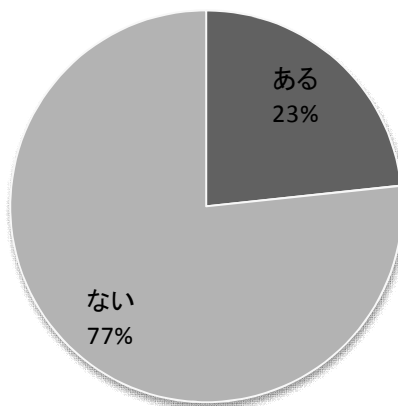


部活動にかかわる自己負担が「ある」の内訳 (複数回答可)

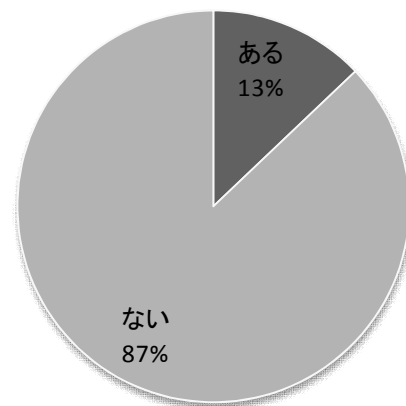
(内訳)指導者として必要な物品等



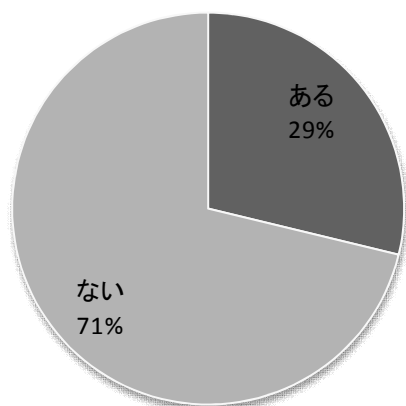
(内訳)指導者としての研修費用



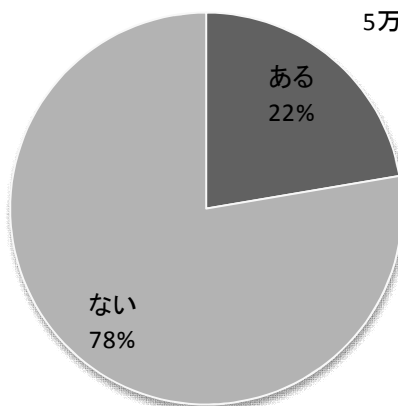
(内訳)団体・協会への登録料



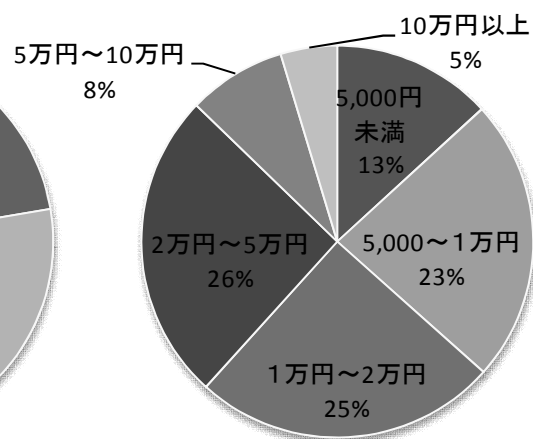
(内訳)大会や遠征などの引率旅費



(内訳)部費で賄うべき消耗品・備品



年間の負担額



## 【具体的な負担内容－自由記述－】

- ・ 審判登録料 4,000 円、月 1・2 回の大会、記録会、試走等の交通費
- ・ クラブ関係の合同練習や打ち合わせ、年間 20～30 回
- ・ 監督登録料、審判服、審判資格受験のための旅費
- ・ 審判講習費、連盟登録費、ラケット、ウインドブレーカー、シューズ
- ・ 審判服、柔道着、テーピング、アイスパック
- ・ 審判資格取得、審判資格更新料、・ 審判装類、交通費
- ・ 高体連の審判要請は旅費が出るが、協会からの要請だと旅費が出ない。
- ・ 研修費用、指導に関する図書購入、練習試合経費、用具代、
- ・ 研修代、審判登録料、監督登録料、ウェア一式、シューズ、審判服、笛、ソックスなど
- ・ 専門外の技術（指揮）などの研修費。指揮棒や音源の CD
- ・ 自己負担になるものは極力ひかえています。何よりも時間をとられプライベートな時間をつくるのが難しい。バレーボール初心者なので、本や DVD を購入することに負担があります。（もちたくてもった部ではないのに・・・生徒たちを放っておく訳にはいかないですから）
- ・ ウインドブレーカー、シューズ指導者用の本や DVD
- ・ シューズ、バドミントン用ユニフォーム、ラケット
- ・ スパイク、ジャージ、テーピングなどの消耗品
- ・ 衣類、シューズ、ラケット、応急手当用品
- ・ 弓具、道着
- ・ 防寒具
- ・ パター、ゴルフバック
- ・ シャトル代
- ・ 卓球の練習用ボール、ラバー
- ・ バンドクリニック、吹奏楽ゼミナール等の参加費、
- ・ CD、楽器の購入等
- ・ 楽器およびその付属品
- ・ 楽器のメンテナンス用品、楽譜等
- ・ 茶菓子、抹茶、お花代
- ・ キャンバス、オイル、絵具、粘土など（クラブ活動費では足りず）
- ・ パソコンのアプリケーションソフト、デジカメ、白衣、小物
- ・ 科学クラブで使う薬品、物品
- ・ トレーニングボール、生徒の交通費（家庭的に払えない家）、ジャージ、作戦板、ストップウォッチ
- ・ 練習試合のガソリン代、遠征費、合宿費、大会参加費等々
- ・ 練習試合の会場費、交通費
- ・ 練習用具、生徒送迎、大会参加料、生徒飲食費
- ・ 遠征は、生徒の実費（貸切バス）相当分しか出ない。実態は道具を車に積む。高速代、ガソリン代等
- ・ 大会が出張扱いにならず自己負担。なぜ大会の時も自己負担しないといけないのか！？
- ・ 大会は役員として参加しても引率がなければ旅費の支給がない。
- ・ 高体連主催ではない大会の参加費、旅費など
- ・ 大会費や強制的な協会登録料などの支出は何とか改善できないものだろうか。



- ・旅費が支給されない距離内での大会、練習試合等が多く、朝早いので高速を使用するが旅費が出ない
- ・土日の練習や練習試合の代休を保障して欲しい。
- ・旅費負担はありませんが、大会救護係で参加した場合、特殊業務に当てはまらず半日以上の拘束があることに少し困っています。
- ・部活（土日）に出るのに自宅から約 35 キロ離れているが、交通費は一銭も出ない。
- ・部活動でしぼられる時間は多い割には時給が低すぎるので、部活動指導手当を最低の時給には合わせて欲しい。
- ・熱中症対策のスポーツドリンク等でも、毎日購入するので大きな金額になる。
- ・時々有料の体育間を借りることがある。
- ・マイクロバスのレンタル代
- ・部活動顧問の負担が大きい。熱心な先生ほど時間とお金を費やしている。
- ・講師の場合は、得意不得意にかかわらず勤務校が変わるたびに担当クラブも次々変わる。この 10 年間で体育会系、文化系合わせて 7 クラブ担当したが、とにかく自己負担をしても継続的指導もできず、ストレスも抱えることになる。
- ・私自身はそうでもないですが、周りにはそれこそ何万円も投資して部活動を支えている人がたくさんいます。この現状を多くの人に知っていただきたい。